

## (5) 交流広場・広幅員歩道（白木原駅～下大利駅間）



### ① 舗装

#### 【方針】

高架下と広幅員歩道が一体となり、広がりを感じられる舗装とします。

#### 【デザインについて】

- ・高架下の広場と広幅員歩道の舗装を統一する等、一体的なデザインとする。
- ・舗装材は高架下の広場の特性や広幅員歩道の景観を考慮し、可能な範囲で高質なものを採用する。



### ② ファニチャー（全箇所共通事項）

#### 【方針】

ベンチ等のファニチャーは、空間の広がりを感じられる控えめでシンプルなものを配置します。

#### 【デザインについて】

- ・空間の広がりを感じられる控えめでシンプルなデザインとする。
- ・素材感が感じられ、利用してみたいくなるデザインとする。
- ・多様なイベントに対応できるように移動可能なものも検討する。



### ③ 安全施設（全箇所共通事項）

#### 【方針】

車止めや柵等の安全施設は、安全性を担保しつつ、控えめでシンプルなものを配置します。

#### 【デザインについて】

- ・空間の広がりを感じられるように、控えめでシンプルなデザインとする。
- ・透視性が高く、景観を阻害しにくいデザインとする。



### ④ 植栽

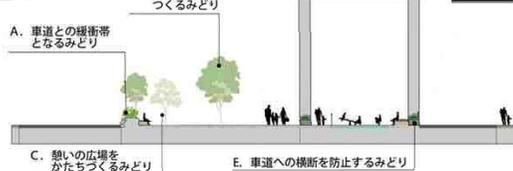
#### 【方針】

公園のようなみどり豊かな歩行空間を形成します。

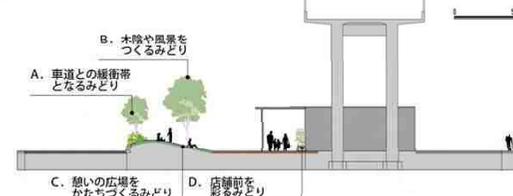
#### 【デザインについて】

- A. 車道との緩衝帯となるみどり**
  - ・歩道の車道側に緩やかなマウンドを設け、中高木、低木、地被を中心としたボリューム感のあるみどりを配置し、みどり豊かな歩行空間を創出する。
- B. 木陰や風景をつくるみどり**
  - ・広場や休憩場所に木陰や季節感を演出するみどりを配置し、うおいと彩りの憩いの場を創出する。
- C. 憩いの広場をかたちづくるみどり**
  - ・広幅員歩道部に部分的に芝生を張り、公園の芝生広場のような憩いの空間を創出する。
- D. 店舗前を彩るみどり**
  - ・花壇等のみどりを配置し、店舗前を彩る。
- E. 車道への横断を防止するみどり**
  - ・遊具広場から車道への横断を防止する。

#### ■断面 A



#### ■断面 B



### ⑤ サイン（全箇所共通事項）

#### 【方針】

目立ちすぎずシンプルで効果的な案内や誘導を促すものを配置します。

#### 【デザインについて】

- ・サインは地面や高架構造物の柱、店舗の壁等を積極的に活用して、支柱の省略化や集約化を行う。
- ・効果的に案内や誘導を促すために、統一かつシンプルなものを基本とする。
- ・独立して設置する場合は、周辺環境に調和し、装飾的ではないシンプルなデザインとする。



### ⑥ 照明

#### 【方針】 <高架下部>

歩行者の安全性に配慮した照度を確保し、住宅街や高架下周辺の景観に調和する照明を配置します。

#### 【デザインについて】

- ・住宅街であるため、歩行者の安全性を確保した最小限の照度を確保する。
- ・住宅街に調和するように、色温度は温かみのある電球色・暖色系とする（3,000K程度）。
- ・照明は、高架構造物の柱に取り付けるなど、目立ちにくいように設置方法を検討する。
- ・滞留スペース部は、歩行者の歩きやすさに配慮し、角部に低ポール照明の配置を検討する。

#### 【方針】 <広幅員歩道部>

憩いの空間を演出する落ち着いたやわらかな照明とします。

#### 【デザインについて】

- ・歩道側の照明は、歩行空間のベース照明として、歩行者用屋根に目立ちにくいように取り付ける。
- ・夜間でもファニチャーを利用しやすく、演出照明にもなるように、器具が目立ちにくいように配慮する。
- ・滞留スペース部は、歩行者の歩きやすさに配慮して、角部に低ポール照明の配置を検討する。



#### 【凡例】

- 舗装
- 舗装（アクセント）
- ベンチ
- 歩道照明（高位置）
- 誘導照明（低位置）
- 横断抑止柵
- 車止め
- 中木
- 低木

※図や写真はイメージであり、確定したものではありません。 -31-